

# 神戸女子大学 大学院

## 家政学 研究科

### 食物栄養学専攻

「食」は、命と健康の土台であり、くらしの根幹、人生、そして文化です。この「食」を、「健康」の観点から捉えて研究を進め、「食」と「健康」のエキスパートを育成します。当専攻には、「食」が生産される段階から、加工・調理され人々の口の中に入った後の「健康」にいたるまでの、さまざまな基礎・応用研究を行う専門家たちが一堂に会し、日々研究活動を行っています。学生諸君はもちろん社会人の方々にも、これら研究への参加を歓迎します。

### 生活造形学専攻

生活に関わるあらゆる造形について、“形を構成するもの”はいかにあるべきかを広く研究します。すなわち、人が快適に生活するために必要とするさまざまな事物、事象を研究の対象としています。「生活造形学」にかかわる多分野を統合した専門教育を行い、人の生活に関わる広い見識をもった社会人を育成し、社会のニーズに応える有能な研究者や教育者の輩出を目指します。

## 文学 研究科

### 日本文学専攻

日本文学・日本語学の両分野で高度な教育と専門的な研究を進めます。広い視野から分析的、論理的に深く研究対象に迫り、前期課程では研究者の育成を目指すとともに、各種教育文化関係機関に携わる教師や専門家の養成にも努めます。後期課程では博士論文の作成に向け研究指導を行い、自立した研究者の輩出を目指します。

### 英文学専攻

英米文学・言語・文化の教育・研究を通じて、すぐれた言語能力を有する高度専門職業人と女性研究者の育成を目指します。前期課程では、イギリス文学、アメリカ文学、英語学、応用言語学（バイリンガリズム・翻訳論・英語教育）の研究を中心として、客観的なテキスト分析の方法と論理展開を習得することや、広く英語圏全般の文化を吸収することを奨励しています。後期課程では、前期課程で蓄積した知識と研究成果をもとに、個々の研究の集大成として、博士論文を完成させます。

### 日本史学専攻

古代・中世・近世・近現代の各時代の歴史を探求し、さらに日本考古学・日本民俗学や外国史の視点も加え、より高いレベルの専門研究と教育を行っています。前期課程では分野別の論文作成指導による専門的な歴史研究者の育成を目指し、博物館学芸員、文化財行政専門職員の養成も行っています。後期課程では博士号の取得を目指し、より高度な研究指導を行っています。

### 教育学専攻

「教育学」、「学校教育学」、「教育心理学」、「臨床心理学」の専門領域から成り立ち、教育哲学、日本教育史、教育社会史、西洋教育史、教授理論、幼児教育学、発達心理学、認知心理学、臨床心理学等を系統的に学ぶことができます。前期課程では、高度な実践的知識と技能を備えた教師または教育の専門家の養成を主眼としており、後期課程では教育学または心理学の研究者養成を目的としています。

## 健康栄養学 研究科

### 健康栄養学専攻

「健康寿命の増進を推進するには、いかなるチャレンジをすべきか?」という命題をクリアするために、栄養学を中心に据え、運動と福祉を絡めた「健康」をキーワードにした横断的な研究を行います。すなわち、「健康で人間らしい生活をして長生きしたい」という欲求を日本国内のみならず全世界の人々に成就させるために、研究者の養成はもちろんのこと、臨床現場や国際的な場で活躍できる高度な専門的職業人の育成を行うことを目指します。

※全ての研究科で、社会人特別選抜試験を実施し広く社会人にも門戸を開放しています。  
文学研究科は全専攻において昼夜開講制となっています。

# 神戸女子大学 専攻科

## 学校教育学 専攻科

社会の複雑な変化に伴い、子ども達を取り巻く環境が多様化していく中で、教育者にはより柔軟で幅広い視野と思考力に加えて、教育に関する高度な知識と技術が求められます。そうしたニーズから生まれた本科は、一人ひとりに最適な個別指導を通して、教育現場でより高い指導力を発揮できる教育者を育成します。

# 神戸女子短期大学

## 総合生活 学科

衣・食・住、情報、ビジネス等生活全般にわたる基礎・基本知識を、学科基礎科目として学びます。専門科目としては、10科目群（基礎デザイン、服飾デザイン、フードデザイン、住居デザイン、ビューティデザイン、ビジネス、コミュニケーション、情報、心理、教員・公務員）の中から、学生は自らのキャリアデザインと希望する資格取得に沿って、自主的に、自由度高く履修計画を立てて学ぶことができます。実践的な語学教育をはじめ、就職を意識した資格や検定試験の導入、実習を多く採り入れた内容で、平成25年度から学科再編による新しいカリキュラムを実施しています。

## 食物栄養 学科

「人間性豊かな食と健康のクリエイション」をスローガンに、幅広い専門知識を有し社会の即戦力となる栄養士育成を目指している学科です。現在、「食育」と「アレルギー」にフォーカスをあてた健康教育を実践し、食を取り巻く多様な問題に対応できる養成カリキュラムとなっています。所定の単位を修得すれば卒業と同時に栄養士免許が取得でき、その他に栄養教諭やフードスペシャリスト受験資格、フードサイエンティストなどの資格も取得可能です。また、将来管理栄養士を目指す学生には、4年制大学編入のための指導や管理栄養士国家試験対策講座を実施するなどの支援体制を整えています。

## 幼児教育 学科

子どもに対して保育・教育や福祉等のさまざまな分野からの援助や保護者支援を行うことのできる幅広い教養、深い専門的知識を身につけ、保育現場の諸問題に柔軟かつ的確に対処できる保育者の養成を目指します。学生一人ひとりに目が行き届く少人数によるクラス制を導入し、経験豊かな専任教員が、日々の学生生活や進路に応じたきめ細かいサポートを行っています。卒業後は幼稚園、保育所や子ども関連企業への就職、さらに4年制大学への編入等多岐にわたる進路に対して適切な指導を行っています。

# 神戸女子大学教育センター

学園の発祥の地、神戸市中央区中山手通の三宮キャンパス内にあり、三宮駅からも近く便利なところに位置しています。現在は大学院の授業やオープンカレッジ、また学術研究会や会議等に利用されており、第3のキャンパスとして、地域に開かれた学園としての役割を着実に果たしています。

## ◆古典芸能研究センター

中世芸能（能・狂言）、近世芸能（浄瑠璃・歌舞伎）、民俗芸能や沖縄祭祀に関する資料を幅広く収集し、古典芸能に関する調査・研究ならびに社会への学的貢献を目的として、平成13年4月に開設されました。専門的な文献から一般向け入門書まで、幅広い資料が揃っており、どなたでもご利用いただけます。このほか、展示・特別講座・シンポジウムなどを通じて、古典芸能や民俗芸能とその周辺を身近に深く理解できる機関を目指しています。（閲覧日時：月～金曜日10時～17時 ※祝祭日、大学記念日その他臨時閉室期間を除く）

## ◆行吉学園記念室

平成19年4月には、学園の創設者である行吉國晴・哉女夫妻のゆかりの品々や学園の歴史を紹介する行吉学園記念室を1階に開設いたしました。創立以来のあゆみを年表・写真で示し、國晴・哉女夫妻が受章された勲章や賞状とともに、水彩画や陶器などの作品を展示しています。（開館は月～金曜日の10時～16時まで。土・日・祝および8月14日～17日、12月27日～1月5日休館）

## ◆オープンカレッジ

大学の社会貢献活動の一環として、おもに社会人を対象としたオープンカレッジを平成15年に開講し、年を追うごとに講座数も増え、年間延べ2千数百人の受講生を迎えています。

## ◆貸し室事業

講義室や体育館を学術研究会・講演会・会議・試験会場・地域イベント等に貸し出す事業も行っており、利用頻度も年々増加しています。